

アンサー・シンポジウム

「JAL2016WS 「日本美術の資料に関わる情報発信力の向上のための提言 III」

への応答 — “またもや”感を越えて)*

*JAL2016 は「平成 28 年度文化庁文化芸術振興費補助金（地域の核となる美術館・歴史博物館支援事業）」によるものです。

JAL: Japanese art librarian

<http://www.momat.go.jp/am/visit/library/jal2016/>



2017年2月3日（金）14：00-17：00 於、東京国立近代美術館講堂

昨年12月9日に開催のJAL2016公開ワークショップ（以下、WS）「日本美術の資料に関わる情報発信力の向上のための提言 III¹⁾」において、JAL2016の招へい者によって示された「提言」は、一昨年に引き続き、極めて的確かつ明晰に日本側の実行的課題を示すものであり²⁾、その課題の解消と超克へ向けて、現実的で具体的な施策の策定の可能性を、「提言」への「応答」、「アンサー・シンポジウム」の開催をもって、討議したいと考えました。

すでにJALプロジェクトにおいてのみならず、様々な場で語られてきたことを、「またもや」感³⁾で終わらないためのプラットフォームの創成へ向けてのささやかな試み、と言い換えても良いかもしれません。

登壇の皆様には、ご自身および所属機関での実践などを踏まえ、「またもや」感の超克への「おおい」をご発言いただきます。

3年継続したJALプロジェクトは、当初より、JALからの「日本美術の資料に関わる情報発信力の向上のための提言」を公開の場へと引き出し、それを、特に日本美術史研究（者）とそこに关わる情報と資料の担い手の文脈へ流す、ということが、プロジェクトの発足時からのねらいであり、達成の目標でありました。しかしながら、JAL2016における招へいメンバー9人による「提言」が、これだけ明確になった以上、もう一步踏み込んで、今回の「アンサー・シンポジウム」の開催をもって、応答しつつ、収束したいと考えた次第であります。

文責：水谷

※事前申し込み不要。

1)JAL2016については：

<http://www.momat.go.jp/am/visit/library/jal2016/>

JAL2016公開WSのプログラムについては：

<http://www.momat.go.jp/am/wp-content/uploads/sites/3/2016/11/JAL2016WS20161209.pdf>

を参照されたい。

2) JAL2015の招へい者は7カ国8都市から9名、WSにおける提言は下記報告書を参照されたい。

http://www.momat.go.jp/am/visit/library/jal2015contents_j/

JAL2016の招へい者は7カ国9都市から9名、氏名所属については：

<http://www.momat.go.jp/am/wp-content/uploads/sites/3/2016/11/JAL2016WS20161209.pdf>

を参照されたい。

JAL2016WSの基調報告および招へいメンバー9人の3人ずつ3グループによるWS当日の「提言」におけるPPTは下記に掲載：

http://www.momat.go.jp/am/visit/library/jal2016_answer/

3) 「「またもや」感」については、コメンテータの江上敏哲氏の下記サイトを参照されたい。

#JAL2016 その1-3: ワークショップ「日本美術の資料に関わる情報発信力の向上のための提言 III」(海外日本美術資料専門家(司書)研修・2016)のメモ [egamiday 3 - 2016年12月10/13/16日]

<http://egamiday3.seesaa.net/article/444773560.html>

<http://egamiday3.seesaa.net/article/444864713.html>

<http://egamiday3.seesaa.net/article/444924268.html>

江上氏のWS当日のコメンテートにおけるPPTは下記に掲載:

http://www.momat.go.jp/am/visit/library/jal2016_answer/

本シンポジウムへご参加をお考えの方は、ぜひ、上記資料の閲読を済ませてご出席いただければ幸いです。

プログラム

※以下のプログラムは都合により変更になる場合がございます。プログラムの最終版は上記 momat サイトでご確認下さい。

13:30~	開場 受付開始
14:00~14:10	趣旨説明: 水谷 長志 JAL2016 実行委員会副会長/事務局長 東京国立近代美術館企画課情報資料室長
14:10~14:25	基調報告: 江上 敏哲 JAL2016 実行委員会委員/WS コメンテータ 国際日本文化研究センター図書館資料利用係長
14:25~14:40	登壇発言: 安江 明夫 元国立国会図書館副館長
14:40~14:55	登壇発言: 茂原 暢 公益財団法人渋沢栄一記念財団情報資源センター長
14:55~15:10	登壇発言: 永崎 研宣 一般財団法人人文情報学研究所人文情報学研究部門 主席研究員
15:10~15:25	登壇発言: 小篠 景子 国立国会図書館関西館図書館協力課研修交流係長
15:25~15:40	登壇発言: 山梨絵美子 JAL2016 実行委員会委員/東京文化財研究所副所長
15:40~15:50	休憩
15:50~	自由討議 司会 (水谷)
17:00	終了